

三菱自動車の歩み

年月	概要
1970年 4月	三菱重工業株式会社の全額出資により当社設立
1970年 6月	三菱重工業株式会社の自動車部門を譲受け、三菱自動車工業株式会社として営業開始 これに伴い、同社から京都製作所の一部（現、「京都製作所」京都工場）、名古屋自動車製作所（現、「岡崎製作所」。以下同じ）、水島自動車製作所（現、「水島製作所」）、他1製作所を移管受け
1977年 8月	名古屋自動車製作所 岡崎工場新設
1979年 12月	京都製作所 滋賀工場新設
1980年 10月	三菱商事株式会社と共同出資でMitsubishi Motors Australia Ltd. 設立 （2001年12月に同社の全株式を取得）
1984年 10月	三菱自動車販売株式会社（1964年10月に発足）の営業を譲受け
1985年 10月	米国のChrysler Corporationと合併会社Diamond-Star Motors Corporationを設立 （1991年10月に同社の全株式を取得、1995年7月に「Mitsubishi Motor Manufacturing of America, Inc.」と社名変更）
1988年 12月	東京・大阪・名古屋各証券取引所の市場第一部に株式上場 （名古屋証券取引所は2003年11月に上場廃止、大阪証券取引所は2009年11月に上場廃止）
1995年 3月	株式会社東洋工機の株式の過半数を取得 （1995年7月に「パジェロ製造株式会社」と社名変更、2003年3月に同社の全株式を取得）
1996年 11月	十勝研究所新設
2000年 3月	ドイツのDaimlerChrysler AGと資本参加を含む乗用車事業全般にわたる事業提携についての基本合意書を締結（2000年10月に同社は当社の株式を34%取得、2005年11月に全株式を売却）
2003年 1月	当社トラック・バス事業を会社分割により分社化し、三菱ふそうトラック・バス株式会社を設立

年月	概要
2003年 3月	当社が所有する三菱ふそうトラック・バス株式会社株式の43%をDaimlerChrysler AGへ、15%を三菱グループ10社へ譲渡し、その結果株式所有比率42%となる。 （2005年3月に当社が所有する同社の全株式をDaimlerChrysler AGに譲渡）
2008年 3月	Mitsubishi Motors Australia Ltd. における車両の生産事業を終了
2010年 4月	フランスのPeugeot Citroën Automobiles S.A. と合併会社PCMA Rus LLCをロシアに設立
2012年 9月	三菱商事株式会社と共同出資で广汽三菱汽车有限公司設立
2012年 12月	当社およびMitsubishi Motors Europe B.V. が所有するオランダのNetherlands Car B.V. の全株式を、オランダのVD Leegte Beheer B.V. へ譲渡
2015年 3月	三菱商事株式会社と共同出資でPT Mitsubishi Motors Krama Yudha Indonesia設立
2015年 11月	Mitsubishi Motors North America, Inc. における車両の生産事業を終了
2016年 5月	日産自動車株式会社と資本業務提携に関する戦略提携契約を締結 （2016年10月に同社は第三者割当の引受により当社の株式を34%取得、2024年11月に一部株式を当社へ売却）
2019年 6月	指名委員会等設置会社へ移行
2021年 8月	パジェロ製造株式会社の生産事業を終了、工場を閉鎖
2022年 4月	東京証券取引所の市場区分の見直しにより、市場第一部からプライム市場に移行
2023年 12月	PCMA Rus LLCにおける車両の生産事業を終了
2024年 2月	广汽三菱汽车有限公司における車両の生産事業を終了

主な歴代車種

1970's~



ギャランGTO (1970)



ランサー (1973)



ミニキャブEL(トラック) (1971)



ミニカF4 (1972)



ジープ J-58 (1975)

1980's~



パジェロ (1982)



ストラーダ (1986)



スタリオン (1982)



デリカ スターワゴン (1986)



ランサーエボリューション (1992)



ディアマンテ/シグマ (1990)



RVR (1991)

1990's~



eKワゴン (2001)



i-MiEV (2009)



エアトレック (2001)



チャレンジャー (1996)



トライトン (2005)



アウトランダー PHEV (2012)



ミニキャブ MiEV (2011)



エクспанダー (2017)



エクリプス クロス (2017)



eKクロス EV (2022)



デスティネーター (2025)



デリカミニ (2023)



エクスフォース (2023)

2020's~

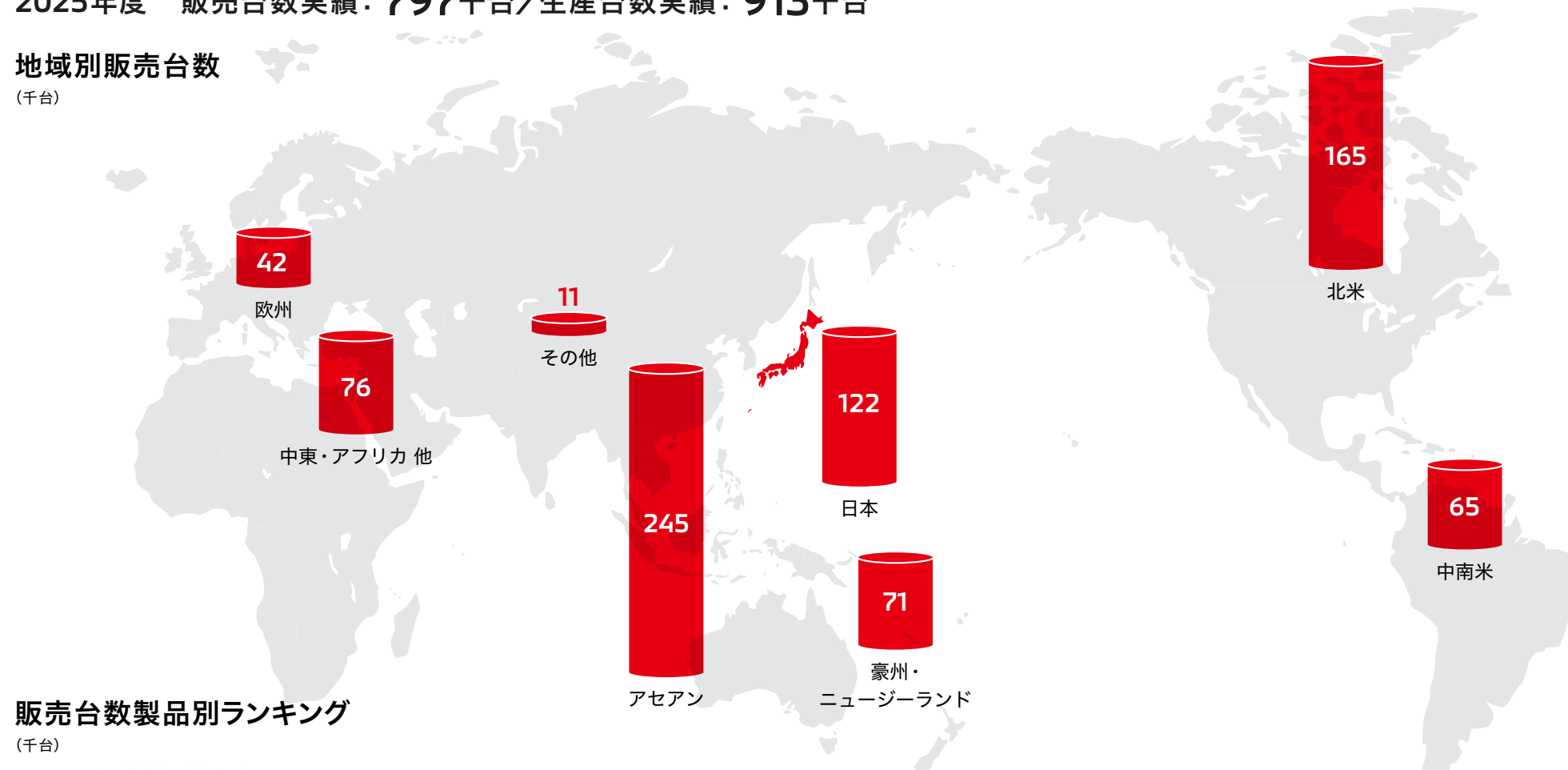
事業／業績の概況

販売・生産データ

2025年度 販売台数実績：797千台／生産台数実績：913千台

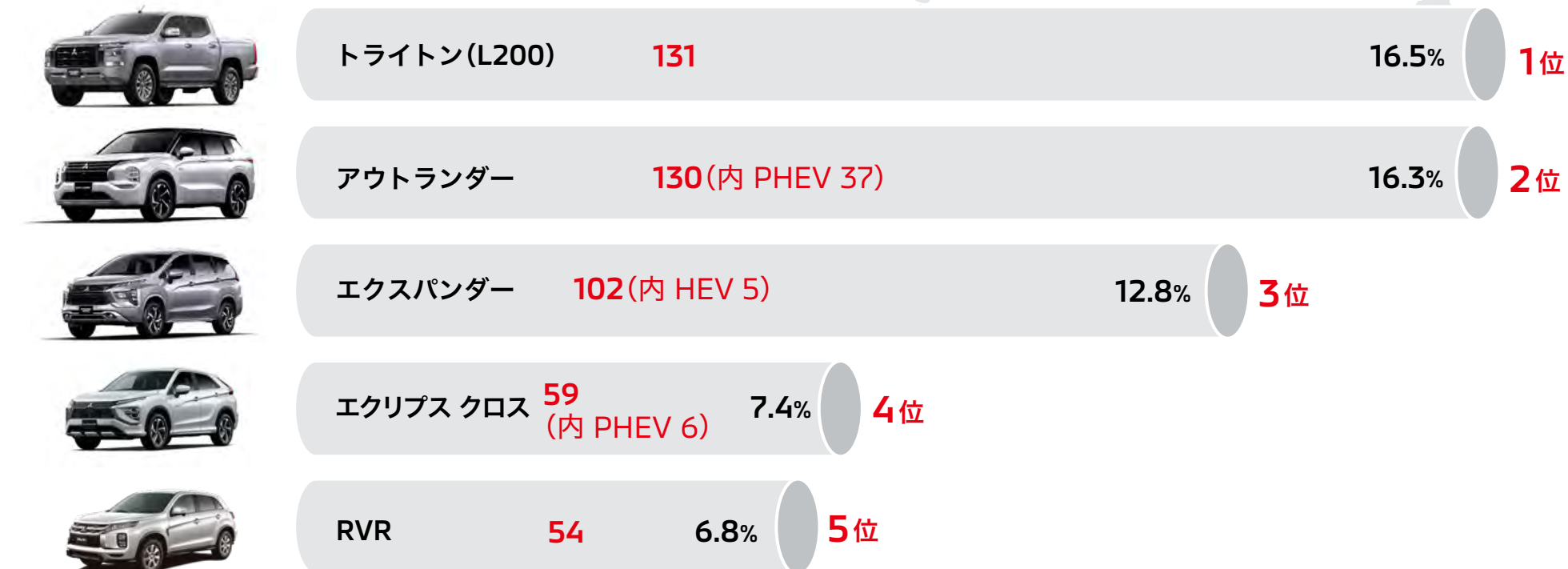
地域別販売台数

(千台)



販売台数製品別ランキング

(千台)



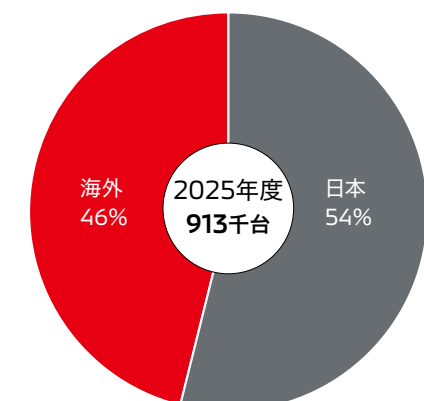
生産能力

(千台)
2025年標準稼働ベース



生産実績

(千台)



地域別営業概況

販売台数 (千台)			地域区分変更後*			
	2022年度	2023年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度(見通し)
アセアン	262	239	239	250	245	266
オセアニア	88	84	84	86	71	69
中南米、中東・アフリカ 他	150	136	138	139	141	155
日本	92	111	111	118	122	140
北米	133	163	163	186	165	157
欧州	61	59	57	51	42	55
その他	48	23	23	12	11	15
合計	834	815	815	842	797	857

売上高 (億円)			2023年度	2024年度	2025年度	2026年度(見通し)
	2022年度	2023年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度(見通し)
アセアン	5,846	5,310	5,310	5,664	6,135	7,100
オセアニア	2,819	3,190	3,190	3,211	2,860	3,350
中南米、中東・アフリカ 他	3,343	3,940	4,016	4,043	4,528	4,600
日本	5,527	6,091	6,091	6,316	6,594	7,650
北米	5,380	7,111	7,111	7,342	6,617	7,100
欧州	1,542	2,194	2,118	1,271	2,120	2,700
その他	124	60	60	35	111	100
合計	24,581	27,896	27,896	27,882	28,965	32,600

営業損益 (億円)			2023年度	2024年度	2025年度
	2022年度	2023年度	2023年度	2024年度	2025年度
アセアン	466	203	203	198	229
オセアニア	372	240	240	252	△ 75
中南米、中東・アフリカ 他	217	382	384	172	143
日本	△ 61	△ 131	△ 131	△ 74	178
北米	819	1,119	1,119	769	191
欧州	68	84	82	65	71
その他	24	13	13	6	18
合計	1,905	1,910	1,910	1,388	755

※2024年度より欧州の一部国を「中東・アフリカ他」に地域区分を変更しました。(2023年度数値は地域区分変更を遡及した数値を掲載)

2026年度の取り組み

アセアン(タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム等)

2025年度に投入した新型『デスティネーター』の通年効果に加え、『エクスフォース』HEVモデルのタイ以外の市場への展開や新型『パジェロ』の投入を通じて、プレゼンス強化を図ります。

オセアニア(豪州・NZ)

新型『パジェロ』や新型BEV『ASX VR-e』などの投入を通じて商品ラインアップを強化し、ブランド価値の向上を図ります。商品競争力とブランド力のさらなる強化により、中長期的な成長基盤の確立を目指します。

中南米、中東・アフリカ 他

中南米では『L200 / Triton』を軸とした拡販に加え、新型『デスティネーター』の販売本格化を進めます。中東・アフリカではSUVをコアとしたブランド確立と『デスティネーター』の順次展開を推進します。

日本

『デリカミニ』および『デリカD:5』を中心とした好調なデリカシリーズの販売モメンタムを維持・向上させるとともに、今後の新型車立ち上げを確実に成功へ導くため、入念な準備を進めていきます。

北米(米国、カナダ、メキシコ等)

底堅く推移する需要環境を背景に、主力モデルの『アウトランダー』、『アウトランダースポーツ』での販売増を狙います。さらにお客様ニーズに応じた類別の投入を通じ、ディーラー小売強化に取り組めます。

欧州(ドイツ、オランダ、スペイン、フランス等)

コアモデルである『アウトランダー PHEV』、『エクリプスクロス』、『グランディス』を中心に商品価値訴求を強化し販売強化を図っていきます。



『デスティネーター』



『アウトランダー』PHEV



『エクスフォース』HEV



『トライトン』

財務・データセクション

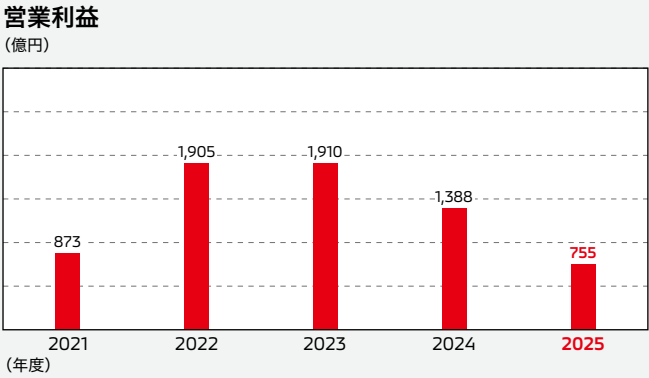
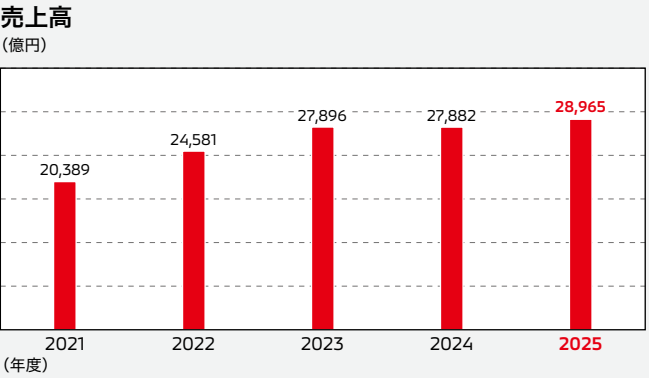
財務・非財務サマリー

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
会計年度：	(単位：億円)				
売上高	20,389	24,581	27,896	27,882	28,965
営業利益	873	1,905	1,910	1,388	755
経常利益	1,010	1,820	2,090	986	789
親会社株主に帰属する当期純利益	740	1,687	1,547	410	100
販売台数(千台)	937	834	815	842	797
研究開発費	907	1,072	1,146	1,267	1,168
設備投資	627	786	936	1,006	853
減価償却費	536	601	677	740	826
自己資本当期純利益率(ROE)(%)	13.3	24.0	17.1	4.2	1.1

1株当たりデータ	(単位：円)				
当期純利益金額	49.76	113.38	103.97	28.70	7.48
潜在株式調整後当期純利益金額	49.74	113.36	103.96	28.70	7.48
配当金	0.00	5.00	10.00	15.00	10.00

会計年度末	(単位：億円)				
総資産	19,284	22,015	24,545	22,459	24,181
純資産	6,303	8,304	10,445	9,736	9,633
現預金	5,115	5,960	6,742	4,525	4,389
有利子負債	4,805	4,283	4,924	3,148	3,954
自己資本比率(%)	31.5	36.4	41.2	41.6	38.0
発行済株式総数(千株)	1,490,282	1,490,282	1,490,282	1,460,477	1,460,477
CO ₂ 排出量 ^{※1}					
スコープ1(直接排出) ^{※2} (千t-CO ₂)	92	95	90	85	84
スコープ2(間接排出) ^{※2} (千t-CO ₂)	319	271	264	243	226
スコープ3(千t-CO ₂ eq)	28,294	28,710	31,743	29,713	29,461
エネルギー使用量 ^{※1}					
(1次・2次エネルギー)(PJ)	8.2	8.2	7.5	7.1	6.9
廃棄物発生量 ^{※1} (千t)	143	141	167	142	153
取水量 ^{※1} (千m ³)	4,640	4,659	4,268	4,155	4,288
管理職登用女性比率 ^{※3} (%)	5.1	6.1	6.3	6.4	6.8
年次有給休暇取得率 ^{※4} (%)	89.5	94.8	93.4	91.2	91.1
災害度数率 ^{※5}	0.20	0.31	0.33	0.16	0.17
社員相談室(ヘルプライン)への通報・相談数(件)	109	74	74	104	88

(注)会計方針の変更などは前事業年度以前に遡及適用していません。
※1：対象拠点：各年度時点の環境マネジメント対象会社(含む当社)
※2：CO₂排出係数は、「地球温暖化対策の推進に関する法律にもとづく温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」に準ずる。
海外電力の排出係数は、電気事業者別排出係数。一部拠点は、IEA “CO₂ Emissions from Fuel Combustion” または IEA “Emission factors”の排出係数。
※3：3月末時点。比率は単体の従業員数に基づき、全管理職に執行役員を含め算出。
※4：年次有給休暇 当年度取得日数(前年度繰越分+当年度付与分)
年次有給休暇 当年度付与日数 ×100
※5：延べ100万労働時間あたりの休業・不休業災害件数



経営成績

経営成績の概況

2025年度の三菱自動車を取り巻く経営環境は、米国関税の影響、中国メーカーの台頭、各国での環境規制の変更など、大きな変化が立て続けに発生し、対応に苦慮する一年であったと認識しています。さらに2026年に入ってから、ベネズエラ侵攻や中東情勢の悪化など、地政学リスクが顕在化し、不確実性は一段と高まってきました。

こうした環境下において、2024年度比では減益となったものの、新型『デスティネーター』をはじめとする新型車の販売が着実に立ち上がり、足元の収益性は改善基調にあります。結果として、修正した通期営業利益見通しを上回っての着地となりました。

結果、通期販売台数はグローバルで前年度比5%減の79万7千台、通期売上高は前年度比4%増の2兆8,965億円となりました。通期営業利益は755億円(前年度比633億円減)、経常利益は789億円(前年度比197億円減)、親会社株主に帰属する当期純利益は100億円(前年度比310億円減)となりました。

財政状態の概況

2025年度末の総資産は2兆4,181億円(前年度末比1,722億円増)となりました。そのうち現金及び預金は4,389億円(前年度末比136億円減)となりました。負債合計は1兆4,548億円(前年度末比1,824億円増)となり、そのうち有利子負債残高は、3,954億円(前年度末比806億円増)となりました。純資産は9,633億円(前年度末比103億円減)となりました。この結果、自己資本比率は38.0%(前年度末は41.6%)となりました。

キャッシュ・フローの概況

2025年度における現金及び現金同等物の残高は、前年度末残高4,501億円に対し112億円減少し、4,389億円と

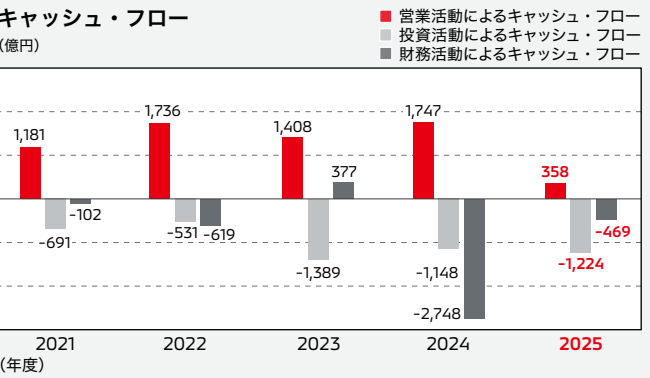
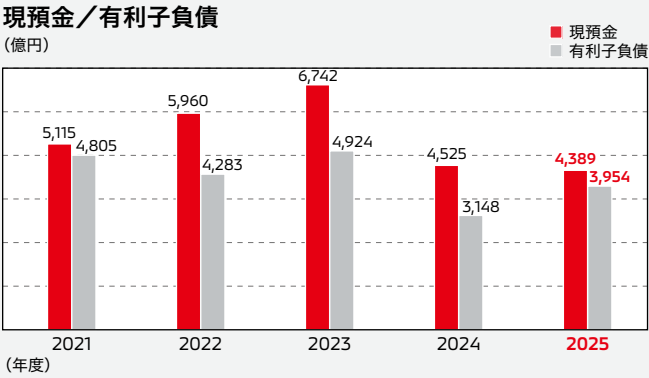
なりました。営業活動によるキャッシュ・フローは358億円の収入超となりました。この収入超は主として、税金等調整前当期純利益及び減価償却費によるものです。また、前年度比では、1,389億円の収入減少となりました。この収入減少は主として、税金等調整前当期純利益の減少、売上債権の増加及び販売金融債権の増加によるものです。投資活動によるキャッシュ・フローは1,224億円の支出超となりました。この支出超は主として、有形固定資産の取得による支出です。また、前年度比では、76億円の支出増加となりました。この支出増加は主として、有形固定資産の取得による支出の増加によるものです。財務活動によるキャッシュ・フローは469億円の収入超となりました。この収入超は主として、販売金融事業での借入金の増加によるものです。また、前年度比では、3,217億円の収入増加となりました。この収入増加は主として、長期借入金の返済による支出の減少によるものです。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

(各年度)	2021	2022	2023	2024	2025
自己資本比率(%)	31.5	36.4	41.2	41.6	38.0
時価ベースの自己資本比率(%)	25.5	35.3	30.6	24.4	17.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	4.1	2.5	3.5	1.8	11.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ	23.2	47.9	24.0	25.7	6.6

※自己資本比率：自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しています。
(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済み株式数をベースに計算しています。
(注3) キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しています。



連結子会社・関連会社

(2026年3月31日現在)

名称	国・地域	資本金	事業の内容	議決権の所有割合 (%) *1
連結子会社				
東日本三菱自動車販売株式会社	日本	100百万円	自動車の販売	100.0
西日本三菱自動車販売株式会社	日本	100百万円	自動車の販売	100.0
三菱自動車ロジテクノ株式会社	日本	436百万円	自動車の輸送・整備、自動車部品の販売	100.0
三菱自動車エンジニアリング株式会社	日本	350百万円	自動車の開発	100.0
水菱プラスチック株式会社	日本	100百万円	自動車部品の製造	100.0
三菱自動車ファイナンス株式会社	日本	3,000百万円	自動車の販売金融・リース・レンタル・販売他	100.0
Mitsubishi Motors North America, Inc. *2	米国	398,812千米ドル	自動車の販売	100.0
Mitsubishi Motors R&D of America, Inc.	米国	2,000千米ドル	自動車関連調査・試験・研究	100.0 (100.0)
Mitsubishi Motor Sales of Canada, Inc.	カナダ	2,000千カナダドル	自動車の販売	100.0
Mitsubishi Motor Sales of Caribbean, Inc.	プエルトリコ	47,500千米ドル	自動車の販売	100.0
Mitsubishi Motors de Mexico, S.A. de C.V.	メキシコ	92,001千メキシコペソ	自動車の販売	100.0
Mitsubishi Motors Europe B.V. *2	オランダ	237,165千ユーロ	自動車の販売	100.0
Mitsubishi Motor R&D Europe GmbH	ドイツ	767千ユーロ	自動車関連調査・試験・研究	100.0
Mitsubishi Motor Sales Nederland B.V.	オランダ	6,807千ユーロ	自動車の販売	100.0
Mitsubishi Motors Australia Ltd. *2	オーストラリア	1,789,934千オーストラリアドル	自動車の販売	100.0
Mitsubishi Motors New Zealand Ltd.	ニュージーランド	48,000千ニュージーランドドル	自動車の販売	100.0
Mitsubishi Motors (Thailand) Co., Ltd. *2	タイ	7,000,000千バーツ	自動車の製造・販売	100.0
MMTh Engine Co., Ltd.	タイ	20,000千バーツ	自動車エンジン・プレス部品の製造	100.0 (100.0)
Mitsubishi Motors Philippines Corporation	フィリピン	1,640,000千フィリピンペソ	自動車の製造・販売	100.0
Asian Transmission Corporation	フィリピン	770,000千フィリピンペソ	自動車トランスミッションの製造	100.0
Mitsubishi Motors Middle East And Africa FZE	U. A. E.	10,000千UAEディルハム	自動車部品の販売	100.0
MMC Manufacturing Malaysia Sdn. Bhd.	マレーシア	20,000千マレーシアリングgit	自動車部品の製造	60.0
PT Mitsubishi Motors Krama Yudha Indonesia *2	インドネシア	2,200,000百万インドネシアルピア	自動車の製造	60.0
Mitsubishi Motors Vietnam Co., Ltd.	ベトナム	410,812,000千ベトナムドン	自動車の製造・販売	41.2
Mitsubishi Motors Finance Philippines Inc.	フィリピン	2,550,000千フィリピンペソ	自動車の販売金融	51.0
その他子会社10社				
持分法適用関連会社				
十勝三菱自動車販売株式会社	日本	60百万円	自動車の販売	46.67
長野三菱自動車販売株式会社	日本	40百万円	自動車の販売	49.86
三重三菱自動車販売株式会社	日本	58百万円	自動車の販売	37.11
香川三菱自動車販売株式会社	日本	50百万円	自動車の販売	23.0
宮崎三菱自動車販売株式会社	日本	60百万円	自動車の販売	38.8
東関東MMC部品販売株式会社	日本	100百万円	自動車部品の販売	33.0 (10.0)
株式会社NMKV	日本	10百万円	自動車の商品企画・開発	50.0
MMD Automobile GmbH	ドイツ	30,000千ユーロ	自動車の販売	24.99
PT Mitsubishi Motors Krama Yudha Sales Indonesia	インドネシア	1,300,000百万インドネシアルピア	自動車の販売	19.00
FleetPartners Group Ltd.	オーストラリア	389,825千オーストラリアドル	自動車の販売金融・リース・レンタル	20.04
その他関連会社6社				
その他の関係会社				
名称	国・地域	資本金	事業の内容	議決権の被所有割合 (%)
日産自動車株式会社 *3	日本	605,814百万円	自動車の製造、販売及び関連事業	26.68
三菱商事株式会社 *3	日本	213,825百万円	卸売業	22.23

*1：議決権の所有割合の（ ）内は、間接所有割合で内数

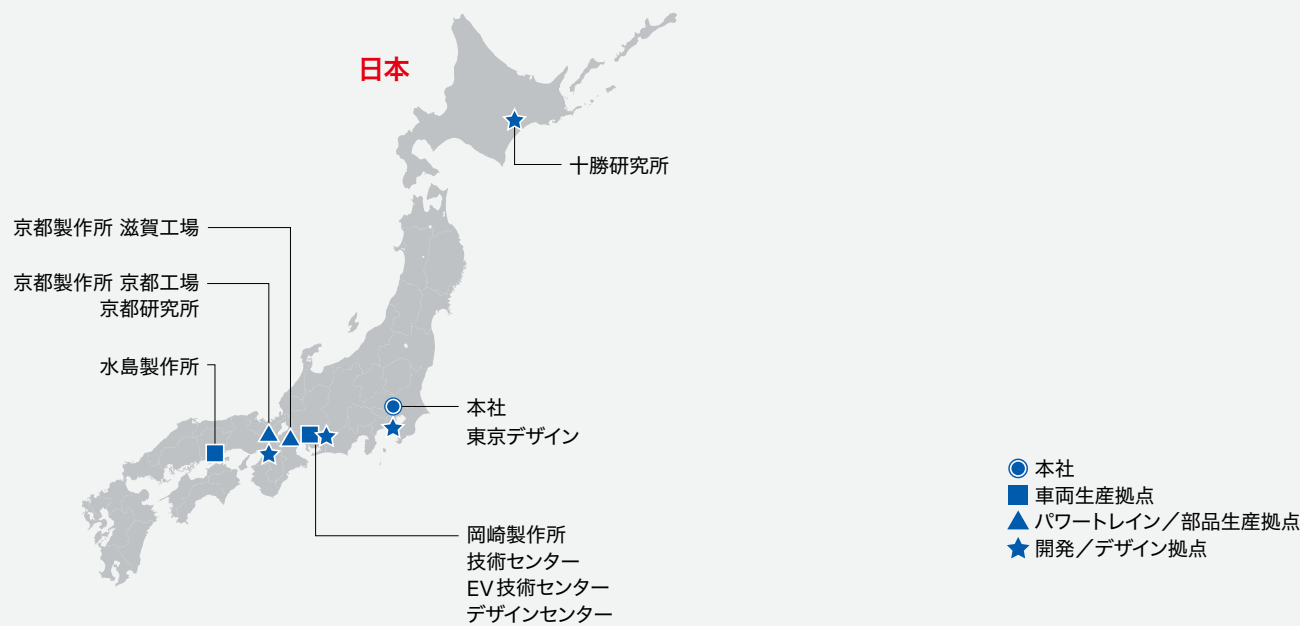
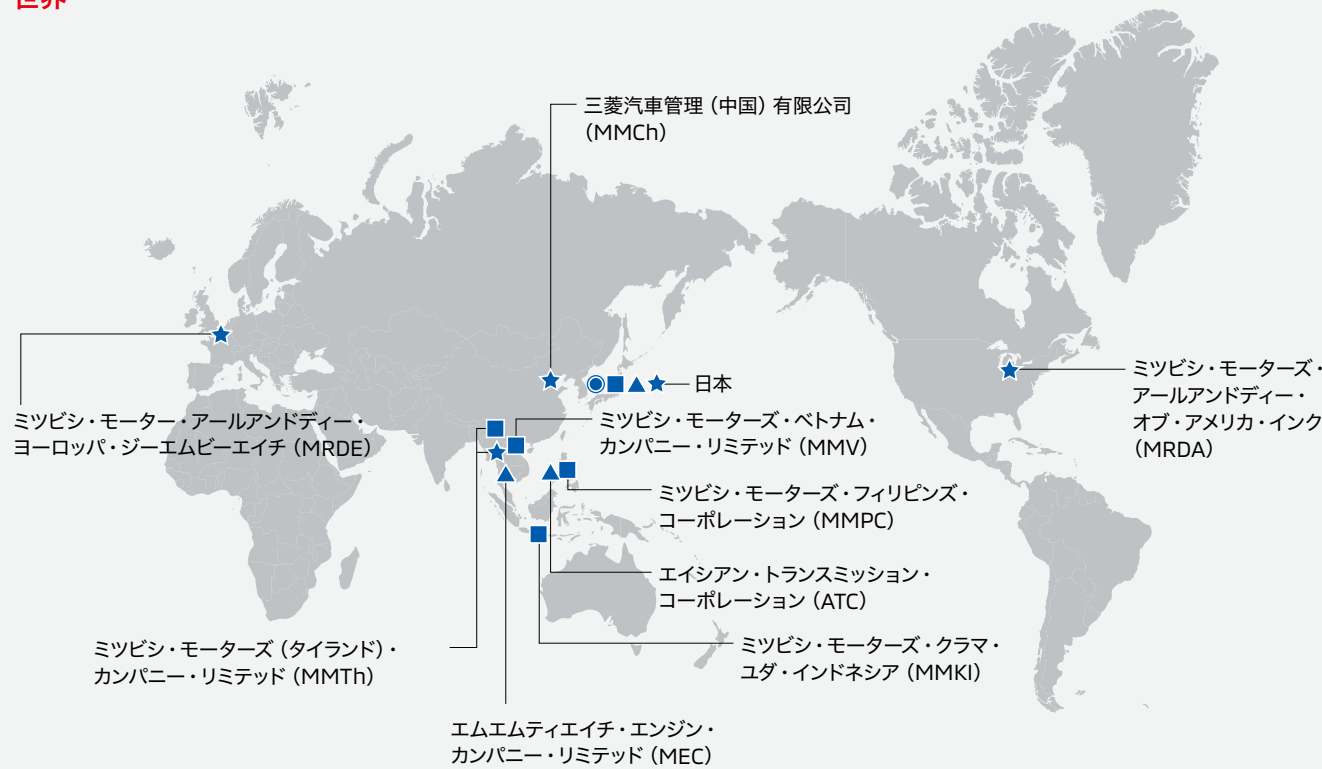
*2：特定子会社に該当 (Mitsubishi Motors North America, Inc.、Mitsubishi Motors Europe B.V.、Mitsubishi Motors Australia Ltd.、Mitsubishi Motors (Thailand) Co., Ltd.、PT Mitsubishi Motors Krama Yudha Indonesia)

*3：有価証券報告書を提出

主な拠点

(2026年6月30日現在)

世界



株式関連情報

(2026年3月31日現在)

社名	三菱自動車工業株式会社
本社	〒108-8410 東京都港区芝浦三丁目1番21号 Tel：03-3456-1111 (大代表)
設立	1970年4月22日
資本金	284,382百万円
従業員数	連結：27,695名 単独：13,498名
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	7211
1単元の株式数	100株
発行済株式総数	1,460,476,846株
株主数	223,919名
大株主の状況	

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
日産自動車株式会社	357,592,277	26.67
三菱商事株式会社	298,012,214	22.23
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	84,342,300	6.29
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	36,630,481	2.73
三菱重工業株式会社	21,572,455	1.60
BROWN BROTHERS HARRIMAN (LUXEMBOURG) SCA CUSTODIAN FOR ARCUS FUND SICAV - ARCUS JAPAN FUND	18,770,200	1.40
THE BANK OF NEW YORK, TREATY JASDEC ACCOUNT	18,135,962	1.35
株式会社三菱UFJ銀行	14,877,512	1.10
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	12,692,050	0.94
MAN INTERNATIONAL ICVC - MAN JAPAN COREALPHA FUND	12,064,500	0.90

(注) 1. 上記のほか、当社が保有している自己株式119,995,031株があります。
2. 上記の持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先・電話照会先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 Tel: 0120-232-711 (フリーダイヤル)